

仕様書

1 業務名

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館中央監視装置取替修繕業務

2 作業内容

(1) 取替える器機、新設する器機の設置場所及び設置台数

| 場所 | 器機 | 撤去 | 新設 |
|----------------|--------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 地下1階 防災センター | 中央監視装置 | savic-netEV model10E (アズビル㈱社製) 一式 | ・最大管理点数:500点 ・壁掛けタイプ(液晶タッチパネルタイプ) |
| | UPS | 1台 | 1台(1KVA、10分) |
| | NIF | | 1台(サブパネル含む) |

(2) 取替える器機、新設の機器の詳細等

① 中央監視装置

- ・savic-netG5 (アズビル㈱社製) と同等品以上のものとし、最大管理点数 500 点、壁掛けタイプ(液晶タッチパネルタイプ) とする。
- ・中央監視装置の端末伝送装置及び制御コントローラは、既設再接続とする。
- ・中央監視装置のポイント情報を作成する。
- ・各種パラメータの設定、監視システムの立上げ作業等を行い、正常に機能する様に点検及び動作試験・調整作業を行う。

② UPS (無停電電源装置)

[参考仕様]

入力: AC100V、出力: AC100V 1KVA、バッテリー動作時間: 10 分

バッテリー種類: 小型シール鉛蓄電池、給電方式: 常時インバータ方式

③ NIF (端末接続用インターフェース)

[参考仕様]

- ・中央監視と既設端末伝送装置との通信を行う
- ・サブパネルにて既設収納盤内に取付設置を行う
- ・電源: AC100V、63VA

(3) 中央監視装置の機能ソフトウェアの内容

- ・別紙参照

3 施工時期・日時

- (1) 契約の日から令和6年3月27日までの間に行うこととする。
- (2) 本業務は、原則として、閉館中の時間帯に行うこととする。また、発注者の許可を得て、土・日・祝日及び深夜作業も認めるものとする。
- (3) 監視システムの切替え作業は、施設運営に影響を与えないよう短期間で行うこと。(操作、監視、制御が「不可」となる無監視期間は半日以下が望ましい)

4 特記事項

- (1) 既設中央監視装置の端末伝送装置等(RS、DDC等)は、既設再接続とし、インターフェースを使用する場合は、安全性及び信頼性確保のため、必ず、メーカーの動作保証を有する正規な部品機器を採用し、使用すること。
- (2) 既設リモートメンテナンス用機器を再接続できる機能を有していること。
- (3) 地下2階電気室に設置のCP-B2-1盤に、将来上水使用料が確認できるように予備ユニットで管理点の追加設定を行う。

- (4) 下記基準を満たす、管工事業に係る主任技術者を本件工事に配置できること。
- ・ 1 級管工事施工管理技士又は 2 級管工事施工管理技士の資格を有する者であること。
 - ・ 建築物における監視点数 250 点以上の中央監視装置の施工実績を有する者であること。
(中央監視装置は、保守・工事を含め専門的知識・技術が要求される専門性の高い設備機器であるため、施工実績のある者による適切な施工を目的とする)
- (5) 受注者は業務の全部を一括して、または主たる部分を第三者に委任し、または請け負わせてはならない。「主たる部分」とは、その業務における総合的企画、業務遂行管理、手法の決定及び技術的判断等を必要とするものである。

5 一般的事項

- (1) 本業務は、委託契約約款、仕様書及び別紙図面（1～6）に基づき、監督員の指示により施工する。
- (2) 本業務の施工に伴い、振動、騒音、臭気等が発生する恐れのある作業は、発注者の承諾を得て施工すること。
- (3) 館内の電気、水道、トイレ等の設備は、発注者の承諾を得て利用することができる。
- (4) 業務完了後、完成図面を 2 部製本して提出すること。
- (5) 業務完了後 1 年以内に発生した材料・施工不良等、受注者の責任による障害については、速やかに無償修理・交換を行うこと。
- (6) この仕様書に疑義のあるとき又は定めのない事項については、発注者と受注者が協議して決定する。